

京都商工会議所女性会は、今年で創立30周年を迎えました。

今年で創立30周年を迎えた京都商工会議所女性会は、去る6月4日、創立30周年記念事業を京都ホテルオークラにて開催。各地女性会会員など、約230人が参加しました。

記念講演では、公益財団法人21世紀職業財団の岩田喜美枝会長より、「私の生き方、働き方」と題し、お話いただきました。記念式典では、山田京都府知事をはじめ、来賓の方々よりお祝いの言葉をいただくとともに、女性会の歴史を映像で振り返りました。また30周年を記念し、京都府へからくり時計を、京都市へ枝垂桜を寄贈したほか、女性会の発展に貢献された歴代会長や、永年継続会員へ記念品や花束が贈られました。

続く祝賀会は、金剛流若宗家 金剛龍謹氏による舞囃子「高砂」で開宴。祇園甲部の芸舞妓さんによる舞も華を添え、和やかに懇親を深め、次の30年に向けて新たなスタートを誓いました。



記念講演



挨拶をする中西会長

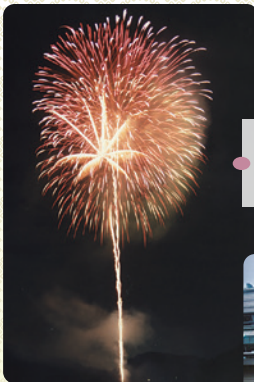


記念事業の目録贈呈



永年継続会員への花束贈呈

女性会30年のあゆみ



昭和61年から平成6年まで開催した、チャリティー納涼花火大会



今年で19回目となる七夕チャリティーコンサート。剰余金の一部を歳末義援金として継続して寄付しています。



義援金



平成8年から現在まで70回開催している会員サロン

